資料６

新型コロナウイルス感染症対策事業の実施状況について（水産物の消費・販売促進）

１　県産農林水産物学校給食提供緊急対策事業（学校給食への県産ホタテガイの提供）

（1）目的

新型コロナウイルス感染症の拡大に伴い、価格の低下が生じている県産ホタテガイを、県内小中学生等を対象とした「食育活動」の食材として学校給食に無償提供するもの。

（2）実施概要

- 事業実施者：岩手県水産加工業協同組合連合会
- 実施市町村数、実施学校数及び食材提供人数(延べ)
  ：21 市町村、186 校、55,515 人
  （内訳：ボイル貝柱 16,697 人、貝柱ホイル巻 38,818 人）
- 実施期間：令和２年 10 月 22 日から令和３年２月 10 日まで

２　県産水産物需要創出緊急対策事業（県産水産加工品の新聞広告掲載等）

（1）目的

新型コロナウイルス感染拡大の影響を受け、価格低下や在庫が滞留している県産水産物の消費を拡大するため、県産水産物を用いた水産加工品の新聞広告を掲載するとともに、販売促進や商品開発のアドバイザーを派遣し、需要の喚起を図るもの。

（2）実施概要

ア　地元新聞への広告掲載

- 令和２年９月 26 日(土)、岩手日報に県内水産加工事業者 25 社の商品を掲載。

イ　販売･商品開発に係るアドバイザー派遣

- 水産加工事業者へ家庭消費向け加工品開発や販路開拓（ネット販売等)を支援するアドバイザーを派遣。

３　県産農林水産物販売促進緊急対策事業(県産水産物販売促進キャンペーン)

（1）目的

新型コロナウイルス感染拡大の影響を受け、消費が減退している県産水産物の消費拡大を図るため、販売促進キャンペーンを実施するもの。

（2）実施概要

- 事業実施者：岩手県漁業協同組合連合会
- キャンペーン名称：いわての海産物を食べて応援フェア
  （令和２年 10 月 19 日から 12 月 28 日まで）
- キャンペーン参加店舗数：150 店舗
- キャンペーン景品（Ａ賞及びＢ賞各 50 名、計 100 名）への応募状況：890 通

図１　宮古市立田老第一小学校でのホタテ給食風景

奥州市立胆沢学校給食センターブログ

今日は『いわて県産ホタテ給食』でした

岩手県は肉厚でおいしいホタテが養殖されています。
しかし、このコロナ禍でホタテの販売が落ち込んでおります。
せっかくのおいしいホタテ。
今日は、岩手県から無償で提供された「宮古のホタテ貝柱」を贅沢に使い、
【岩手三陸ラーメン】にしました。

写真でも分かるように、肉厚の立派なホタテが65キロも届きました。
ホタテから染み出るだしもとてもおいしく、各学校からは喜びの声がたくさん届きました

図２　奥州市立胆沢学校給食センターの
宮古産ホタテをたっぷり使った「岩手三陸ラーメン」

買って、食べて応援！いわての水産物

いわての美しい海が育んだ水産物。しかし今、新型コロナウイルスの影響で外食やお土産の販売が大苦戦。
頼みは県民の皆様!
そこで今回、通販のお取り寄せやドライブ先の道の駅等で購入して、おうちで楽しめるお魚商品をご案内!
思わずご飯やお酒がすすんでしまう、ぎょっとする商品が盛りだくさん!
親せきやお友だちにも紹介してね!

ご案内している商品は、各店舗でお問い求め頂けるほか、2次元コードからアクセスできるウェブサイトでも販売しています。ウェブサイト上には掲載した商品以外にも多くの商品がございますので、オンラインショップでのお取り寄せもぜひご利用ください。
（送料・支払い方法は各店舗のウェブサイトでご確認ください。）
※掲載商品の写真はイメージです。

【お問い合わせ】岩手県農林水産部水産振興課　〒020-8570 岩手県盛岡市内丸10-1 TEL019-629-5817

図３　岩手日報への掲載広告

図４　キャンペーン告知ポスター